

ブラス de ミュージカル

The Symphony Hall
Super Brass
cooperate with Osaka Shion Wind Orchestra

きらびやかなプロジェクションマッピングと一緒に！

愛のミュージカル

名作ミュージカルの“あの曲”をたっぷりと！

美女と野獣 / シンデレラ
オペラ座の怪人
マンマ・ミーア! / ウィキッド ほか

【指揮】喜多弘悦 【演奏】The Symphony Hall Super Brass

2025 **2/21** (金) 19:00開演 [18:00開場]
S 一般6,600円 高校生以下(4~18歳) 3,300円 A 4,400円 (全席指定 税込) ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休)

Shionチケットセンター フリーコール 0800-919-5508 (土日・祝を除く10:00~17:30)

- ザ・シンフォニーホール <https://www.symphonyhall.jp>
- Shionオンラインチケット <https://shion.jp/ticket/>
- e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯)
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード: 285-715]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード: 56470]

主催: ザ・シンフォニーホール

※4歳以上のお子様からご入場頂けます。
※18歳以下の学生は、公演当日、年齢が確認できる身分証をご持参下さい。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目曲順が変更になる場合がございます。
※公演中止・延期の場合を除いて、チケットの払い戻しは承りません。予め、ご了承下さい。

チケットは
こちら▶



文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

Brass de Musical

プラス de ミュージカル

The Symphony Hall
Super Brass
cooperate with Osaka Shion Wind Orchestra

愛のミュージカル

2024年12月に開催した「The Symphony Hall Super Brass×THE SOULMATICS
ゴスペル」公演は完売を記録するなど、躍進を続けるThe Symphony Hall Super Brass。
2025年の一発目のテーマは“プラス de ミュージカル、愛のミュージカル”。よりパワー
アップしたステージで繰り広げられるのは、ディズニーが誇る名作「美女と野獣」、「シン
デレラ」メドレー、ABBAのヒット曲で構成されたミュージカルの「マンマ・ミーア!」、
さらには3月に映画公開予定で大注目が集まる「ウィキッド」など、誰もが知る傑作の名曲
の数々です！もちろん今回もめくるめくカラフルなプロジェクションマッピングの演出
とともに、唯一無二の感動をお届けします！



喜多弘悦 [指揮]

1986年 The Juilliard School 首席入学。1991年に大学実技課程、
1992年に大学院実技課程を首席卒業。1988年WQXRラジオ放送に
て全米ライブリサイタルを開催、ニューヨークを中心にオーケストラ
奏者、ソロプレーヤーとして活躍。1992年カーネギーリサイタル
ホールにてソロリサイタルを開催後帰国。東京、大阪を中心にソロ、
オーケストラで活動と同時に音楽大学での教育活動を経て現職。現
在、株式会社ザ・シンフォニーホール取締役ゼネラルマネージャー・
音楽総監督、滋慶学園COMグループ音楽系副校長。一般社団法人日
本クラシック音楽事業協会副会長、公益社団法人大阪市音楽団理
事。公益財団法人日本センチュリー交響楽団評議員。



The Symphony Hall Super Brass [演奏]

2022年7月より、Osaka Shion Wind Orchestraとザ・シンフォニーホールの共同企画で始動した「The Symphony Hall Super Brass」は、Osaka Shion Wind Orchestraのメンバーと関西で活躍する精鋭メンバーで構成。プロジェクションマッピングと共に演出するステージは、スリリングでエキサイティングなエンターテインメントショーとして注目を集め、これまでにない新時代のコンサート・スタイルを築いている。シリーズでは、クラシック、ポップス、アニメ、ミュージカル、映画等、あらゆるジャンルの“めっちゃ楽しい音楽”をモットーに、ザ・シンフォニーホールの音空間でどの世代にも愛される唯一無二のプラスサウンドを目指している。